

發行編輯人 川崎文治 福島縣石城郡平町長橋町卅五番地 常磐毎日新聞社

定価 一部五銭 廣部五銭 十二日刊 日曜大登 福島縣石城郡平町長橋町卅五番地 印刷所 本報印刷局 陽子一

刊夕日七十月一

急告

集金人 關澤馨

右者本日限り當社トハ爾今關係一切無之候間此段急告候也

大正十四年一月十五日

平町南町郡役所前通

東京恒産會社磐城支社

外科内科 平町鎌田町
産婦人科
花柳病科

金成醫院

金成忠義 電話三五八番

よい安く賣るのは

大谷時計店 洋品部

弊店の主義であります

目丁三町平 番九一話電

來郡さるゝ.....

巖谷小波先生揮毫會

▽ 本社の主催にて

此好機を逸せず
今スグ申込まれよ!

半切畫賛 十圓
同句のみ 五圓
絹畫賛 十五圓
同句のみ 七圓五錢

色紙、短冊、雅帳、扇面等は右の半額

平町長橋町卅五番地

申込所 **常磐毎日新聞社**

金色夜叉のモデル

巖谷小波

さてお宮なるものは前に陳べる二個の婦人をこれも多少想像を加へて打つて一團としたのである。

また富山唯繼に至つては當時作者からも聞かされて僕は正しくそのモデルを知つて居る、がそれは今の所謂お宮の夫ではなくて、却つて第二のお宮であるべき例の少女に對して、一時熱中の形であつた、當時の洋行歸りのハイカラ甲某なる者である。

若し夫れ荒尾讓介に至つ

ては世間では某博士をそのモデルだと云ふが其の當時の博士は、恐らく本問題には關係は無かつた。で私に云はせれば荒尾こそ作者自身の權化である云ひ度い。そしてその輪廓は其頃學界に有名であつた落不覇の某學士を全く、モデルファイしたものである。

又滿枝の事は、なる程あの老妓らじくもあるが、實は別にそれかと思ふのもある。即ち某所に居た婦人の中に、名まで同じで、而も同じくキザな女があつた。そして此女が僕よりは紅葉君に大いに思召があつたらしくそれを又紅葉君はひど

く迷惑がつて居た事がある此邊になるといよ、問貫一は、作者自身に近いではないか。其他の人物に至つては殆んど僕の知る限ではない、只遊佐なる人が死んだ川上眉山君に似て居るとは認める。一體モデルと云ふものは何の時代の作者でも相應に之を要したの事は事實だ例へば有名な「若きウエルエル」の如き如きあれも半分はゲエテ自身で半分はその友人の某だつたと云ふ。恰もそれと同じ様に彼の貫一の如きも半分は僕なら僕として、他の半分は正しく作者自身だ但し僕には事件を探り彼自身からはその性格を取つたのである。

(つづく)

清酒 釀造元 石城郡平窪村

鶴仙 松吉屋本店

電話二四一番

内科 小兒科 平町紺屋町
梅毒科 (需應院入)

藤沼醫院

電話四五〇七番

ガカ

使用に耐ぬ鏡も安價で新品と同様に直す鏡の修繕處は

古鍛冶町通り 芳香園油店

(外に新品大小鏡各種取揃へてあります)

齒科

平町土橋通り

原齒科醫院

電話卅一番

電話開通披露

電話貳六七番

平町白銀町十四(停車場前通)

電機諸機械商 **田邊商店**

謝恩大廉賣 (舊十二月二十一日 新一月十五日より)

▼ 木綿の部 ▼ 吳服の部

手拭 八十錢 友仙縮緬 貳拾五圓
綿裏地 九十五錢 金紗小紋 拾八圓
白新モス 一圓廿五錢 鹿兒島大島紬正 廿八圓
遠州珍紬 一圓四十八錢 越後紬 七圓八十錢
友仙モス一尺十 五錢 銘 仙 六圓五十錢

最新柄着尺モスリン 金五圓ヨリ

海岸線 平町

三井吳服店

電話三八番

是非

粹で上品な履物を御求めの際は

平町三丁目 電話一五六番

三井履物店

美味で評判の **遠藤パン** (平町前)

開設

料理師 **大村や**

郡役所横通

旅大村屋

平町二丁目 電話一七五番

和

器器器器

和

平町一丁目 電話五〇四番

すゝり泣く……マンドリンの哀曲

明日平陽校にて 響中生の音楽演奏入會

音楽は崇高至上の藝術として、學業の傍ら是れが研究に努めて居た磐城中学校音楽部員は先般來同校出身の明大生高野九君が歸省したのを幸ひマンドリンの練習を勵み大いに得る處多かつた爲の音楽味を一般に普及せんと明日午後一時から平陽實科女學校にて音楽演奏會を催す由であるが高野君のマンドリン獨奏ある外磐城高等女學校教諭田中金三郎氏は獨唱を、平第一小學校訓導遠藤廣治氏はオルガンを演奏すると云ふから定めし盛況を呈すべく尙ほ當日の曲目は左の如くである

優良徒弟

平町理髮業組合にては本日午後一時平署樓上にて總會を開き優良徒弟及び助手として左記の者に對し櫻村平署長及び石崎組合長の名を以つて表彰状を贈り指示及び注意事項を協議した

（表彰者）柳町安齋傳七方 徒弟柳田己子、白銀町木村由三郎方徒弟箱崎廣、同柏木權次郎方徒弟宗像美代子、田町石崎幸一方 徒弟皆川一郎、白銀町鈴木鐵造方助手高木清、同木村由三郎方助手坂本豊勝、指小事項 異動届出に關する件、店舗内清潔保持に關する件、白銀其他清潔保持の件、手指洗淨に關する件、消毒に關する件、健康保持に關する件、健康保持に關する件（注意事項）マシグ使用に關する件、營業の改善に關する件、同業和親に關する件

借手が多い

石城郡地方金融界に於ける現在の金利は貸付日歩割引日歩とも最高三錢八厘最低二錢七厘にして平均三錢二厘に當り前年同期に於ける平均三錢一厘に較べ一厘の増加となつて居るが、尙且

巡查精勤証

本縣知事より 平署巡查瀬戸規平、佐藤保治、安田義雄、根本正文、高橋辰次郎、遠藤支三、嶋原盛次の七氏は行狀方正に

常磐片々

南町一部の有志に白首擊退の日論見あり 是れ同町發展に資する爲めと云ふ、異議なし

区域

ナレド又今日南町の發展の素因は草分けの白首屋に齎らされし節決して動かさず 故に若し擊退するを以つて同町の爲めなりとせば擊退の爲めの擊退に非ずして寧ろ是れが安住の地を他に轉せしむるを妥當とす

争奪の

觀を呈し社會の表面に露れるに至つた即ち最近好適例は郡電が夏

て勤務勉勵事務に熟達したるより此種本縣知事から精勤証書を與へらる

常磐盟友總會

巖谷先生の揮毫依頼は 今明日にて締切る

希望の方は此際 刻も早く申込まれよ

本社主催巖谷小波先生揮毫會の申込みは既報の如く非常の盛況にて既に豫定数を突破したが特に今明日に限り心に在りながら未だ申込みの手續に及ばなかつた人々の爲めに受付を爲す事となつたから是非此の絶好の機会を逃すことなく此際奮つて申込みの葉書を本社宛に投じられたい

海岸軌道

石城郡泉村より小名濱町を経て江名町に至る磐城海岸軌道株式會社では今回瓦斯倫軌道となすべく認可申請中の處鐵道、内務兩大臣より認可十五日指令公布されたので近く工事に着手する



福麥のむすめ

土橋九萬商店主の巧みな宣傳振りに引つけられ私の家でも福麥を買つて試食してみた。元來私は麥飯は大好

盟友會は明日午後一時より本社専屬工場警備隊の樓上にて總會を開き川崎本社長の講演及び會員の演説等あり由

保安林にて 老人が縊首

石城郡夏井村大字藤間保安林内に年齡六十歳前後の老翁縊死し居たるを昨日發見したとの急報に接し平署から林部長檢視に出張した

不平受付

魚市場前の雑踏 十七日の夕刊に貨物自働車の事が見ましたが女を乗せると云ふ事は悪いが、それが爲め人を轢くと云ふよりも平

募集

文藝其他投稿を募集します 署では道路の取締を行つて居るのですか、毎朝九時頃迄の四丁目魚市場附近は道路の三分の二位は通行を妨げて居ます(三丁目不平生)

白首を驅逐

南町から 同町民が憤起 平町字南町方面は最近異數の發達を示し諸會社を始め大商店が着々建築されて來たが由來同町には間に色をひさぐ白首の巢窟たる暖昧茶屋が普通商店と共に軒を並べて居る爲め夜間等には通行人の誰れ彼れの差別な呼吸止める故は是れを惶れて通行を見合せる人があり町の發展上大なる障害を來すもの多しとて萩原同青年團長等が主となり是れが驅逐策を講じ相當發展の方法を研究すべく近く協議を催すと

物だが老父や家内があまりすかないので今迄是れを炊き込まなかつた。然るに今度は家の者も福麥の廣告を見て食べてもよいと云ふ様な氣持になつたらしいので好機逸すべからずと買へ込んだのである、確かにカザがよ美味である、麥飯の好きな私が舌鼓みを打つた

前九時半磐城中等學校、午後一時より磐城高等女學校にて夫々講演明十八日は午前九時半から平第一小學校にて石城郡教育會主催の講演會あり一般傍聴者を歓迎する由

電話回線

工事促進 石城郡湯本町では隣縣なる茨城縣下との通話の途開かれざる爲め不便尠からずと同日より平湯、勿來間の電話回線新設工事中に金二百圓を寄附し同工事の促進を圖り地方を啓發すべく寄附に對し水野石城郡長より許可せる旨十二日縣へ通

土木課長視察

中隈本縣土木課長は十四日小名濱漁港、十五日江名濱築港を視察し昨日來平土木監督所を訪れ同夜住吉屋本店に一泊歸郷したと

平町人事

- △八幡小路二九 永島仁市郎氏長男 長男茂一
- △才地小路二九 強口元治氏三男 榮三
- △鐵道會舎 一保利雄氏長女アサイ
- △白銀町四五 佐藤武六氏三女三保子
- △三丁目三八 辰見勇兵衛氏二男秀雄
- △南町三〇 松本ヨ子(二つ)
- △新川町二四 丑木ナヨ(三つ)
- △大王町一九 安西勇(二つ)
- △北町四九 鈴木正三(四つ)
- △古殿治町七 大道トツ(八つ)

川村氏講演

既報元東京高等師範學校教授川村理助氏は昨日午後一時半より平町各學校職員修養會にて講演を爲し本日午